

肉用牛ゼミナール 第1回「専門研修会」

研修日：平成26年12月8日(月)
研修場所：別府パストラル

12月8日、第1回専門研修会が開催されました。

今回講師として、豊後高田市（有）富貴茶園・代表取締役の永松英治さんと島根県（有）松永牧場・取締役の松永直行さんにご講演頂きました。



永松先生から、「周年放牧で超低コスト肉用牛繁殖経営」という演題でご講演を頂きました。

永松先生は、お茶の生産という本業があるので、手をかけずに牛を飼いたい！多少は子牛の発育が遅れても構わない！という考えで繁殖経営を開始しました。



放牧場には「バヒアグラス」を播種し周年放牧することによって方針通りの経営に成功されました。

受講生からも、放牧させることによって牛のストレスが少なくなることや低コストでの経営方法にとっても関心を持たれたようです。

研修会後半は、松永先生から「資源循環で大規模肉用牛一貫経営を実践」という演題でご講演を頂きました。

牛肉を巡る世界情勢と和牛肉の輸出の将来性や今後の価格動向、また改良や最新技術の進展による遺伝病の解明など、幅広い内容の講演を頂き受講生にとって大変参考になりました。



松永直行さん



受講生も講演を聞いて、一貫経営に対する問題点や今後の増頭に対して一層知識を広げ、5年後・10年後に繋がる経営にしたいと感じたようです。

